

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成27年12月14日実施＞

第三者委員会

No. 55	都道府県名： 福岡県	覚書を締結した市町村等名： 芦屋町						
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 芦屋町全域			世帯数：※1 5,591		人口：※1 15,369			
事業協力年度： H21 · H22 · H23 · H24 · H25 · H26 · H27 · H28 · H29								
防止事業			引渡事業					
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日		実施期間	平成24年12月1日 ~ 平成25年1月31日			
	内容	・パトロールの実施		内容	パトロール員又は職員が回収し、遠賀中間リレーセンターへ搬入、遠賀中間地域広域行政事務組合が委託した業者が指定引取場所に輸送する。			
H25	内容	実施した自主事業						
	内容	・パトロールの実施						
H26	実施期間	平成26年2月1日 ~ 平成27年1月31日		実施期間	平成26年12月1日 ~ 平成27年1月31日			
	内容	・パトロールの実施		内容	パトロール員又は職員が回収し、遠賀中間リレーセンターへ搬入、遠賀中間地域広域行政事務組合が委託した業者が指定引取場所に輸送する。			
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H24	引渡事業の実績(台)	0	1	0	1	0	2	
H26	引渡事業の実績(台)	0	1	0	0	0	1	
費 目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	
H24	※2①確定上限額(千円)	0	312	0	/	0	8	/
	②事業に要した費用(千円)	0	264	0	264	0	7	7
	交付した助成額(千円)	/			132	0	7	7
H26	※2①確定上限額(千円)	0	156	0	/	0	8	/
	②事業に要した費用(千円)	0	144	0	144	0	3	3
	交付した助成額(千円)	/			72	0	3	3

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況

平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量12台に対する平成25年度の見込み削減率を33.3%（年間不法投棄発見量8台）と見込んでいたが、同発見量は4台で、平成22年度に対し66.7%減となった。

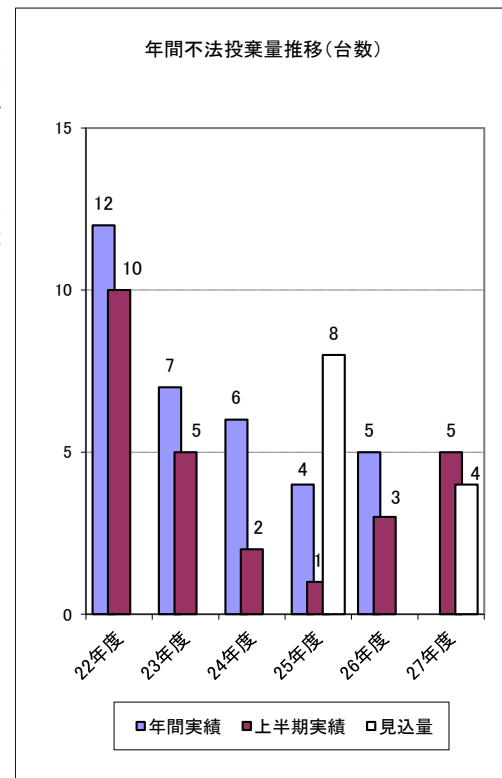
ロ. 平成26年度事業による平成27年度見込み状況

平成26年度事業実施による成果として、平成24年度の特定廃棄物の不法投棄発見量6台に対する平成27年度の見込み削減率を33.3%（年間不法投棄発見量4台）と見込んでいる。

平成27年度の見込み量は4～9月までの半期実績で5台となっており、平成24年度の同期間に対して150.0%増となっている。

ハ. 平成22年度以降の推移状況

平成25年度まで減少していたが、平成26年度は増加した。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成24年度事業

①防止事業について

・パトロールの実施（1名、88回）

②引渡事業について

1月に2台を引渡した。

ロ. 平成26年度事業

①防止事業について

・パトロールの実施（1名、48回）

②引渡事業について

1月に1台を引渡した。

III. 事業協力対象外年度の自主事業の実施状況と成果等

平成25年度

①実施状況

美化巡視員による巡回パトロールの実施（1名、41回）

②成果等

美化巡視員による巡回パトロールの実施により、特定廃棄物の不法投棄が前年比33%減の4台であった。

IV. 事業の評価等

平成24年度、両事業は計画通り実施された。

平成26年度、両事業は計画通り実施された。

平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込を達成した。

平成27年度上半期実績が年間の削減見込みを上回っている。